

採用 DX をテーマに工数削減ではなく採用の見極め精度を高める 「AI 面接活用セミナー」を開催

— 採用 AI 元年と呼ばれる 2026 年客観評価を支える AI 面接に企業の関心が集中 —

人材事業、WEB 事業、海外医療事業などを中心に、M&A 事業やスポーツ事業など多角的に事業を展開する株式会社 DYM（読み：ディーワイエム、本社：東京都品川区、代表取締役社長：水谷佑毅）は、2026 年 2 月 18 日（水）および 2 月 25 日（水）の 2 日程で、グループ会社である株式会社 DYM HumanReality 主催の「AI 面接でコスト激減 判断を支える技術で挑む、次世代採用セミナー」をオンラインにて開催しました。

本セミナーには、IT・製造・サービス・医療福祉・公的機関など幅広い業種から約 70 社に参加いただき、採用判断を支援する AI 面接サービス『HRmax』の考え方や、AI を活用した採用 DX の最新動向について解説しました。

■開催背景 | 2026 年は「採用 AI 元年」、評価の客観性への関心が高まる

近年、採用活動において AI 活用への関心が急速に高まっています。特に 2026 年は「採用 AI 元年」とも呼ばれ、多くの企業が導入検討を進める一方で、「評価基準のばらつき」や「AI 判断への不信感」といった課題も指摘されています。

こうした背景を受け、本セミナーでは採用現場の実務に即した AI 活用の考え方を共有しました。

■「工数削減はおまけ」採用の見極めをアップデートする AI 面接の価値

当日は、DYM 取締役・HR Tech 事業部責任者の佐々木 聡祐が登壇。AI 面接を単なる工数削減ツールではなく、採用の見極め精度を高める戦略的 DX として捉える重要性を解説しました。

AI面接活用セミナー

工数削減は「おまけ」にすぎない。

～AI面接がもたらす「離職率激減」という真のコスト破壊術～



D Y M

PRESENTER

佐々木 聡祐

DYM HumanReality 代表取締役

📅 2026.02.18

アジェンダ

- ◆ 会社概要・登壇者紹介
- ◆ イントロダクション
- ◆ グローバル動向：米中のAI活用事例と日本の課題と目指すべき未来
- ◆ HRmaxメカニズム：冰山モデルの可視化
- ◆ 技術解説：アンカー採点法の革新性
- ◆ 未来像：AIと人間の役割分担
- ◆ 導入の流れ

本日はセミナーにご参加いただき、ありがとうございます。
まもなくセミナーを開始します。
ZOOMのカメラとマイクをオフにして今しばらくお待ち下さい。

講演では、人間面接におけるハロー効果や確認バイアスなどの構造的課題に触れながら、AI によって候補者の行動特性（コンピテンシー）や潜在特性（レジリエンス等）を可視化することで、採用品質の向上やミスマッチ低減につながる可能性について紹介しました。

また、AI と人間の役割分担として、スクリーニングや客観分析は AI が担い、人間は口説きや最終判断に集中することで、より戦略的な採用活動が可能になるとの考え方が示されました。

■セミナー内容 | AI 面接の仕組みと採用 DX の最前線を解説

本セミナーでは、以下の内容を中心に講演を実施しました。

- ・市場背景：なぜ 2026 年が「AI 元年」と呼ばれるのか
- ・独自技術：公平な評価アルゴリズムの考え方
- ・AI 面接の活用方法と実務導入のポイント
- ・AI と人間面接の役割分担
- ・AI 面接官による対話デモの実演

AI 面接官が候補者の回答内容に応じて追加質問を行うデモも実施され、対話型 AI による評価プロセスへの理解が深まりました。

日本の採用活動が抱える現実-01

D Y M
Human Reality

01 人事の工数過多

1名の採用対応に多くの工数が発生

- 書類対応/日程調整/面接準備/面接実施...
- 累計で20~30時間規模に達するケースも

※1名あたりの採用対応に要する時間
(企業ヒアリングベースの試算値)

書類選考から内定まで平均26.7日

- 大手/中小ともに現場工数を圧迫

出典：マイナビ2024年卒 企業新卒内定状況調査

工程の所要時間と全体に占める割合

1名あたりの採用対応に要する時間



合計約20~30時間

※弊社取材・企業ヒアリングによる試算値であり、公的統計ではありません。

■参加企業の関心分析 | 精度・公平性・工数削減が主要テーマに

事前・事後アンケートから、参加企業の関心は以下のテーマに集中していることが分かりました。

- ・AI 面接の精度および評価アルゴリズム
- ・面接官ごとの差を減らす客観評価
- ・採用工数削減による人事担当者の時間創出

事後アンケートでは、回答者の過半数が「サービスへの関心が高まった」と回答しており、AI 面接への関心の高さがうかがえる結果となりました。

■満足度の高いオンラインセミナーとして評価

事後アンケートでは「期待以上」「期待どおり」といった回答が過半数を占め、総合的に満足度の高いセミナーとなりました。

■登壇者紹介



HR Tech 事業部責任者として、AI 面接サービス『HRmax』をはじめとした採用 DX 領域の事業を統括。

新卒で株式会社 DYM に入社後、研修事業・医療事業・海外事業など複数領域の事業推進に従事。

現在は採用領域における AI 活用およびシステム開発を推進している。また、株式会社 DYM HumanReality 代表取締役として、AI 技術を活用した採用支援プロダクトの開発にも携わる。

株式会社 DYM 取締役 佐々木 聡祐

■株式会社 DYM 会社概要

- (1)商号 : 株式会社 DYM
- (2)代表取締役社長 : 水谷 佑毅
- (3)設立年月 : 2003 年 8 月
- (4)資本金 : 5000 万円
- (5)売上高 : 258 億円 (21 期)、324.6 億円 (22 期)
- (6)本店所在地 : 〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー10 階
- (7)従業員数 : 連結 2,744 名 (2025 年 4 月 1 日現在)
- (8)事業内容 : WEB 事業、人材事業、研修事業、エグゼパート事業、海外医療事業、M&A 事業 等
- (9)URL : <https://dym.asia/>

«本件に関する報道関係のお問い合わせ»

株式会社 DYM 広報担当 塩田

TEL: 03-5745-0200 FAX: 03-3779-8720

E-Mail:pr@dym.jp URL: <https://dym.asia/>